

### 電磁波の被害から身を 守るための施策を

小山美香(みどりの風)

電磁波は、電線での送電や電気製品を使用することで発生し、身の回りに溢れている。そのリスクがあまり知られていないが、正確に知って回避するためにも、周知と対策が求められる。(ア)家電製品の電磁波を避けるには、電源に近づかない、長時間使わないこ



とである。環境基本条例にある未然防止の原則の下に、電磁波を避ける対策などを周知しないか。(イ)携帯基地局のアンテナが市内のどこにあるか調査し、子どもが過ごす施設や病院などの周辺には、アンテナを立てないように配慮を求めないか。また、携帯電話中継基地局の設置には、市へ

の届出と近隣住民への説明・合意を義務付けないか。**環境政策課長** (ア)専門的なものを噛み砕いての広報に、十分手が回らないのが現状。研究し、責任をもって周知できるように検討したい。**環境部長** (イ)中継局がどこ

にあるかは、把握できる範囲とする。それに当たり、どのような形で対応できるのか、含めて研究したい。その他に、「環境自治体会議に小金井市も参加しないか」を質問しました。



電磁波の影響が心配される校庭脇の携帯電話中継アンテナ

### 認知症の家族への 支援の拡充を!

紀 由紀子(公明党)

認知症について、30年後には、高齢者の8人に1人がかかる病気になる可能性が高いといわれている。認知症サポーターを養成し、早期発見や周囲の認知症への無理解をなくし、地域で見守っていくことも大事である。介護家族への支援を拡充すべきである。



(ア)認知症の実態を把握しているか。(イ)認知症の相談の対応は、どのようにしているか。(ウ)認知症サポーターの養成状況はどうか。(エ)認知症の早期発見の取組について。(オ)認知症の家族への支援の拡充。**福祉保健部長** (ア)介護認定者の41.5%、千44人ほどの方がいる。(イ)病気なので医者

に診てもらうことが一番、気軽に相談を受けていきたい。(ウ)100人以上。養成講座などを開き、目標数値を考え事業を展開していきたい。(エ)基本チェックリストを65歳以上に行い医者につなげている。その後、包括支援センターにフォローをお願いしている。(オ)認知症のデイサービスや、やすらぎ支援や家族の会をしている。老人会でも話したい。他に新たな視点での子育て支援の拡充について質問。

### 小金井市独自の 介護予防体操を

宮下 誠(公明党)

①市民の健康寿命を高めるための取組として、(ア)先進自治体の取組を参考に、小金井市独自の介護予防体操を開発してはどうか。(イ)スポーツ振興課で行っているエアロビクスやウォーターエクササイズなど、人気の高いプログラムは、開催回数を増やして、全



ての希望者が参加できるようにしないか。(ウ)総合体育館や栗山公園健康運動センターの休館日を無くして、プログラムを拡充出来るようにしないか。(エ)介護予防プログラムなど高齢者向けの運動に、学校施設が利用できないか。**福祉保健部長** (ア)専門家や専門学校の協力を得て、地域

からの意見も参考にしながら、つくっていききたい。**生涯学習部長** (イ)開催回数を増やせるよう検討していく。(ウ)指定管理者導入を契機に、開館日を増やしていく。**学校教育部長** (エ)学校施設は学校教育の充実が最優先だが、学校教育上、支障のない範囲内であれば有効活用することは可能。その他、公共施設の照明を全て省エネタイプに切り替えて環境対策を進めないか等、質問しました。



小金井公園で開催された早朝ラジオ体操

### 新ごみ処理施設は 非焼却とすべき

斎藤康夫(民主党市民)

新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会では「可能性があるから諮問した。行政の責任で行う」という市長発言により、二枚橋焼却跡地を答申した。しかし、調布市議会・市長の発言や、府中市の保育園の計画等の状況では困難である。可能性があるとす



れば、小金井市域内に「非焼却方式」で計画するしか方法はないのではないかと。それは、加水分解・炭素化・バイオガス化・肥料化等の非焼却システムや私たちの知らない方式をプロポーザルコンペなどで研究すべきである。**ごみ処理施設担当部長** 国分寺市との考え方の基本は焼

却方式を前提としている。処理方式は国分寺市との共同研究で行う。**市長** 二枚橋に関して非常に難しい問題を残している。処理方式は国分寺市と協議するが、基本的には焼却方式を進める。その他に、「裁判員制度スタートに向けて」として、その概要と市の役割についてと「心に悩みを持つ市民が相談できる総合窓口設置」として相談者が相談しやすい窓口設置について質問しました。

### 新ごみ処理施設建設の 安全と環境対策を問う

伊藤隆文(自由民主)

市民検討委員会がごみ処理施設場所に二枚橋焼却場用地を答申され、市は場所と処理方法を決定します。(ア)検討委員会名に「新焼却」と冠した理由。(イ)場所の決定手順及び国分寺市との一部事務組合結成時期は。(ウ)処理方法決定スケジュールは。(エ)ごみ処理量



は人口減もあり減量が予測されるが施設規模は。(オ)処理施設の耐震等安全確保と地球環境負荷やごみ運搬の影響は。(カ)周辺の還元施設は。**ごみ処理施設担当部長** (ア)一義的に焼却だが最新技術も国分寺市と検討。(イ)調布・府中市に協議申入れ中。国分寺市との一部事務組合結成は

場所決定後、共同処理方針決定した後になる。(ウ)施設の基本計画に処理方法を反映。国の交付金を得るために循環社会形成の施設にする必要。(エ)都の指導も得て適正規模に。新施設建設後、多摩地域の広域支援できる余力は必要。(オ)建設時点で最大限の強度確保。焼却の長所は全国で採用され、安定確実な処理方法で、家庭ごみは焼却が衛生的で臭気対策になり、残渣もリサイクルできる。(カ)多くは熱エネルギーの有効利用が中心です。

### リース庁舎の早期解消を

青木ひかる(みどりの風)

市民の党は、ジャノメ跡地への庁舎建設案を示して、2003年末のリース庁舎の契約更新には強く反対した。しかし市長は、再開第2地区に2008年までに駅前庁舎を建てると主張して、契約を5年間更新し、今、計画が何も進まないまま、市長はリース庁舎をさ



らに5年間延長しようとしている。**リース庁舎と東久留米市役所維持管理費を比較すると**リース庁舎が平米あたり1万404円、東久留米市役所が5千173.3円で、倍以上の差がついている。個別事項では、清掃作業は5倍以上の差、庁舎警備業務は3.5倍以上の

差となり、行革に反する。今のような状況でリース庁舎を再更新すれば、5年後にまた同じ結果になり、10年間のリース庁舎の経費は、私の推計で32億円から33億5千万円になる。ジャノメ跡地に自前庁舎建設の年次計画を立て、リース庁舎から早期脱却すべきではないか。**市長** 無駄に使っていると感覚はない。私も事務所はアパートを年間100万円ぐらいで借りているが、無駄ではないと考えている。



市民検討委員会で答申された二枚橋焼却場用地